

ローカル5G導入実証事業費補助金の 事業成果

岐阜県総務部
デジタル戦略推進課

▽実証目的

以下の社会課題の解決に向けて、ローカル5Gとドローンシステムとの連携確認及び性能評価を行い、実証モデルの展開検討を行う。

- ・ 産業分野の人材不足や熟練技術の継承及び労働環境の改善（人手不足の解消）
- ・ 農業等での生産工程の改善及び災害現場での活用（多様なニーズへの対応）

▽実証内容

[実証実験の概要]

テクノプラザ内にて、ローカル5Gを活用して小型ドローンによる映像伝送を実現する。屋内としては国内初の取り組み（VRテクノセンター社調べ）であり、将来のローカル5G活用を視野にいたった実証実験を行う。

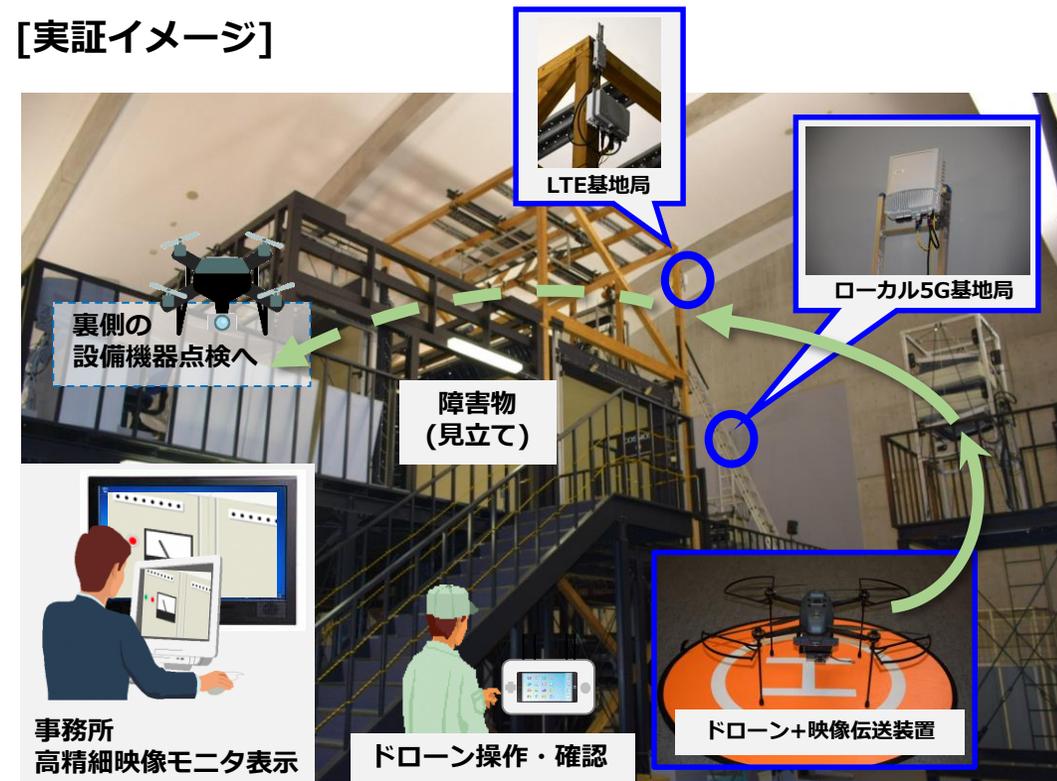
[実証実験の概要]

- ・ ローカル5G 1局（28GHz帯）とLTE 1局（2.5GHz）をNSA方式で伝送設備として設置し、電波伝搬エリアを構築
- ・ 上記エリア内で小型ドローンがローカル5Gの無線回線を通して、通信制御や映像伝送が行えるかを検証する。
- ・ 4Kサイズの動画ファイルを用いて、ローカル5GとLTEの性能の比較を行う。

[実証実験後の展開]

本事業で構築したローカル5G実証設備は「実証モデルスペース」として、岐阜県内企業に公開する予定。それにより、各業界の多様なニーズや課題について、ローカル5Gで解決が可能であるかを当設備で実証が可能となる。

[実証イメージ]



工場内などの屋内施設でドローンを活用したインフラ環境の監視